

六年組 番号前

漢字を書きましよう。

① かんけつ かく
に かんがえる

② さくりやく へたらしき
どうし

③ がくせいしよくん の はたらしき

④ かんごがっこう かんごがっこう
の

⑤ つみ みとめる
かんごがっこう に入る。

⑥ を ろうどく
つみ

⑦ 本を する。
けんとう

⑧ あん を する。

⑨ てがみ が とどく
ぬの が そめる

⑩ を赤く あける
まど

⑪ を てんかい
ものがたり

⑫ の うしなう
きちようひん

⑬ を ばしよ
てんらんかい

⑭ の の
こうちや

⑮ を の
みず じょうはつ

⑯ が する。
みず

*□の中にていねい語・尊敬語・けんじよう語を書き入れ 下の言葉と線で結びましよう。

- (一) 相手に対して ていねいに話す言い方
- (二) 自分の動作をへりくだって話す言い方
- (三) 聞き手や会話の中の人を尊敬して話す言い方

うらに 自主学習を しましよう。

・うかがう

・いらっしやる

・行きます

* 終わった人は

六年組 番号前)

漢字を書きましよう。

⑧ ひ [] の [] 。	⑦ [] の を [] 。	⑥ [] その の [] 。	⑤ [] の [] 。	④ [] の [] こみ。	③ あさばん [] な [] 。	② たんじゆん [] が [] 。	① エッセイの くつう [] おさまる 。
⑩ [] な [] 。	⑨ かんがえ [] を [] する。	⑪ [] な [] 。	⑫ われ [] をわすれる。	⑬ [] をかける。	⑭ [] し [] 。	⑮ [] に [] 。	⑯ [] きびしい [] さむさ

次の文を()の敬語を使った文を□に書きかえましよう。

*スキーに行った。「ていねい語」 *どうぞ見てください。「尊敬語」

*先生から記念品をもらう。「謙讓(けんじょう)語」

*終わった人はうらに自主学習をしましよう。

六年組 番号前

漢字を書きましよう。

①

やり方を

か
ち
かいぜん

する。

⑨

まよって
こまる

しごと

②

の

ある

の

⑩

こんな

な

かける

しごと

③

はじめて

の

の

⑪

いよく

に

かける

④

ゆうびんきよく

の

しごと

⑫

きぬおりもの

を

かう

⑤

い

は

じんじゅつ

。

⑬

しゅうしょくせつめいかい

⑥

ほん

を

はいしゃく

する。

⑭

こうこう

なむすこ。

⑦

しんせい

な

ばしよ

。

⑮

みんしゅう

が

あつまる

⑧

はなし

を

ごかい

する。

⑯

あたたかい

はる

人の話を聞く時のメモの取り方について整理しましよう。

(一) に合わせて、
ことを書きます。

(二) や
を表す言葉に着目する。

(三) や
絵なども活用します。

目的	図
記号	理由
順序	会話

メモの取り方

* 終わった人は うらに 自主学習を しましよう。